

# 財団学友小委員会

委 員 長	高 寺 壽	(泉大津RC)
委 員	藤 原 重 行	(泉大津RC)
〃	川 端 健 夫	(太子RC)
〃	坂 本 順 一	(和歌山RC)

## 【運営方針】

当委員会は財団学友会を支援・協力するのが主な活動です。

財団学友会とは、元財団国際親善奨学生、元GSE(財団研究グループ交換)参加者により構成される組織で、財団国際親善奨学生並びにGSE団員は帰国後自動的に財団学友会会員となる。

財団学友は将来有望な人達であり、ロータリーの良き理解者でもあります。ロータリーにとっても学友にとっても、お互いの関係は大きな財産です。また、学友は将来のロータリアン候補でもあり、温かく見守っていきたいと思います。

学友委員会は、財団学友とロータリーの良好な関係を維持するとともに、学友会の発展拡充を支援していきます。また、スポンサークラブと学友の関係維持にも協力していきます。

## 【事業計画】

### ①帰国報告会の開催

毎年9月に開催されるクラブ財団委員長会議で、帰国奨学生による「帰国報告会」を開催する。

### ②財団国際親善奨学生のオリエンテーションに協力

委員による学友の義務等のレクチャー並びに学友による体験報告及び相談を行う。

### ③帰国奨学生が義務付けられている講演等の完了に協力

各クラブより要請のある卓話の斡旋・調整他を行う。

### ④IM等での会議に出席

学友委員会・学友会を理解して頂くための活動等を説明する。

### ⑤学友を地区大会等に招待

学友に地区大会等の会議に参加を要請する。

### ⑥学友会の定期的開催に協力

地区大会時に学友同窓会の開催支援、その他学友懇親会等の開催を支援する。

また、学友会の組織拡充支援を行い、ロータリーとの関係を維持強化し、将来のローター会員候補への道筋を保つ。

### ⑦冊子「がくゆう」の発行

留学等の報告書、学友名簿など学友記録を最新のものに編集して年度末に発行する。